

第1分科会

テーマ

「乳幼児を迎え入れて」～愛着形成とそのための養育とは～

私たち里親は「乳幼児期の愛着形成が、子どもの人生の土台を作る」ということはよく知っています。しかし、子どもは千差万別です。「養育が予想をはるかに超えて大変」、「子どもとの関係づくりに苦勞する」、「自分の養育力に自信をなくす」といった経験や葛藤は誰にでもあるのではないのでしょうか。

子どもの健やかな成長発達を支えるためには、養育者の思いだけでなく、子どもの視点、思いを理解する必要があります。子どものこころの発達と環境との関わりを中心に、愛着を形成するためのヒントを学びます。

出演者

講師 : 静岡県立こども病院 名誉院長 北條博厚 氏
話題提供者 : 静岡市里親会
進行役 : 静岡市里親家庭支援センター

講師プロフィール

北條 博厚 氏

小児科医。医学博士。

専門は一般小児科学及び小児神経学（知的障害、行動障害、脳性麻痺、てんかんの診療、療育相談）

滋賀県立近江学園、京都大学医学部附属病院小児科を経て、静岡県立こども病院に1977年の開設とともに勤務。1994年に同病院3代院長に就任。2001年名誉院長となり、2014年まで診療を続けた。

現在、伊豆医療福祉センター嘱託医、静岡県立北特別支援学校校医、静岡英和学院大学非常勤講師。

著書に『6歳までの子育てに悩んだら読む本—しつけ 叱る・ほめる ケガ・病気 個性』